

学校評価2学期(教職員)

学校教育目標と本年度の重点目標

No.	質問	1学期 (%)	2学期 (%)
1	自ら学び、考え、発表する子が育成されている。(知)	80	93.3
2	やさしく思いやりがあり、心豊かな子が育成されている。(徳)	93.4	100
3	健康で明るく、たくましい子が育成されている。(体)	86.7	100
4	めあてをもって学び、最後まで粘り強くやり抜く子が育成されている。(今年度重点目標)	93.3	93.4

確かな学力の向上

No.	質問	1学期 (%)	2学期 (%)
1	共通実践(学習規律、教室掲示物の統一、黙想、聞く姿勢等)に取り組んでいる。	100	100
2	45分で「めあて」と連動した「まとめ」「ふりかえり」を意識した授業をしている。	86.7	93.3
3	知念スタンダードの実践を通して、主体的・対話的で深い学びの実現に向けての授業改善に取り組んでいる。	60	93.3
4	全国や県の調査分析結果を授業改善に活かしている。	80	93.4
5	基礎的・基本的事項の定着を図るため、朝の時間を有効に活用している。	93.3	100
6	学習内容の定着が不十分な児童には、授業以外に個別指導を行っている。	86.6	93.3
7	授業の中で、図書や資料を積極的に活用している。	86.7	93.4
8	校内研修は、全職員が共通理解しており、教師一人ひとりが主体的に参加している。	86.6	100
9	合同教材研究日には、職員室で学年または隣学年同士で教材研究を行っている。	53.3	60
10	一斉音読や読書の時間を計画的に実施している。	86.7	93.3
11	児童の主体性を引き出す言葉かけ(認め、褒め、励まし)を常に意識している。	100	100
12	授業と連動した家庭学習になるよう工夫している。	93.3	100

心身の健康づくりと体力の向上

No.	質問	1学期 (%)	2学期 (%)
1	「特別の教科 道徳」では、児童の実態に応じた教材研究や指導の工夫を図っている。	86.7	93.3
2	人権教育や教育相談を通じて、いじめ防止に取り組んでいる。	100	100
3	体育の授業や体育的行事等で、運動に親しむ習慣づくりや児童の体力向上に努めている。	80	100
4	給食指導や食育授業を通して、食の大切さについて指導している。	93.3	100
5	朝の自主活動や当番活動での「見届け指導」を行っている。	100	100

キャリア教育の充実

No.	質問	1学期 (%)	2学期 (%)
1	教育活動の中で、「学ぶことの意義」や「働くことの意義」が持てるよう意識して指導をしている。（キャリアパスポートの活用の充	93.4	100
2	保護者や外部人材を積極的に活用した体験学習や交流を行っている。	60	80
3	外国語や外国語活動を通して、外国語に親しんだり、コミュニケーション能力を高める指導や場面の設定を工夫している。	86.7	86.6
4	タブレット端末を活用した学習活動に努めている。（基礎的操作・プログラミング教育も含む）	60	100

特別支援教育の充実

No.	質問	1学期 (%)	2学期 (%)
1	特別支援学級と協力学級の適正な連携による指導が行われている。	93.4	100
2	支援を要する児童についての共通理解と支援体制が図られている。	100	100

家庭・地域・他校種との連携の強化

No.	質問	1学期 (%)	2学期 (%)
1	家庭と連携して、基本的な生活習慣（早寝早起き朝ご飯等）の育成を図っている。	93.4	86.7
2	家庭学習は反省リレーのコメント等を通して、家庭との連携を図っている。	86.7	100
3	学年便りや学級便り等を活用し、積極的に情報を発信している。	80	93.3
4	保幼小連携・小中連携が推進されている。	93.3	93.3

学校運営・教育課程

No.	質問	1学期 (%)	2学期 (%)
1	学校・学年・学級の経営方針が一貫し、児童の実態に応じた指導をしている。	86.6	100
2	教育活動はPDCAサイクルにもとづき、定期的に見直され、改善されている。	86.7	100
3	教職員の服務規律は遵守されている。	100	100
4	教職員の「報・連・相」は適切に行われ、情報の共有が図られている。	80	100
5	生徒指導・教育相談、特別支援教育の組織、連携は機能している。 (校内支援委員会)	100	100
6	学力向上連携委員会を通して、学推の取り組みと校内研修の連携が図られている。	100	100
7	教育環境（掲示物、学級園、備品、図書等）は適切に管理、使用されている。	100	100
8	校務分掌は適切に配置されており、意欲的に取り組んでいる。	80	100
9	教育課程以外の行事（海野ハーリー、学年レク等）は児童や職員にとって適切に実施されている。	73.3	93.4
10	施設の安全点検と児童への健康安全教育の指導は適切に行われている。	93.3	100

11	いじめや災害等に対する職員の危機管理体制は適切である。	100	100
12	会議・行事等の数・時期・内容は適切である。	93.4	93.4
13	週案・諸帳簿の提出、保管は適切である。 15件の回答	100	93.3
14	学校は、積極的に情報を公開し、地域行事等へ参加している。	100	100
15	働きがいのある職場である。	100	100
16	仕事にやりがいを感じている。	93.3	100
17	学習指導や教材研究等、教職員本来の業務に専念できている。	80	93.3
18	子どもと向き合っている。	86.7	100